

農園通信

2013年5月28日発行

サツマイモの苗を植えました！

5月21日～24日にサツマイモ苗の植え付けを行いました。今年の品種はベニアズマ、パープルスイートロード、関東83号、黄金千貫に加え、埼玉秩父地方で昔から栽培されていた「太白(タイロク)」の計5種。サツマイモ組の学生は苗を1本ずつ丁寧に植え付けていました。根がつくまでは乾燥しないようにしっかりと水やりを行います。

サツマイモのつるが畑を覆うのは7月下旬頃。それまでは空いているところでラディッシュ、サラダナ、リーフレタス、バジル、マリーゴールドも栽培します。

今年はサツマイモ組が一番人気で159名でスタートしました。毎年夏の暑さや忙しさで途中棄権してしまう学生が数名いますが、今年こそは全員が収穫まで漕ぎ着けるよう頑張りましょう！



ジャガイモ畑の様子

今年は気温の高い日が多いせいか、早生品種のメークインは早くも収穫期を迎えています。



また、今年はテントウムシダマシの被害は少なかったものの、アブラムシが多発！と同時にアブラムシを食べる益虫・テントウムシもたくさん見かけました。テントウムシの幼虫はあまり可愛くないので、学生には受け入れられず…「なんか変な虫がたくさんついてるんですけど～！」という悲鳴をよく聞きました。



↑テントウムシの幼虫
葉の裏にアブラムシが大量発生↑

今月の お持ち帰り野菜

アブラナ科の葉物野菜が比較的よく出来ました。コマツナ、ミズナ、ルッコラ2種、シュンギク、スイスチャードの他、葉タマネギやヤーコン、ラディッシュ等

